

S R C 構造物に特化し、優れた実用性、容易なメンテナンス性と高耐久性

鉄骨鉄筋コンクリート解体機 SRCシリーズ

特長

- 大割・カッタ 1 台で二役。人件費・コスト削減。
- パワフルで安定した破砕力を発揮する構造。
- S R C 解体に適したアーム
- 鉄骨切断カッタ部
- 新機構のスラストプレート
- オールクローズドシステム

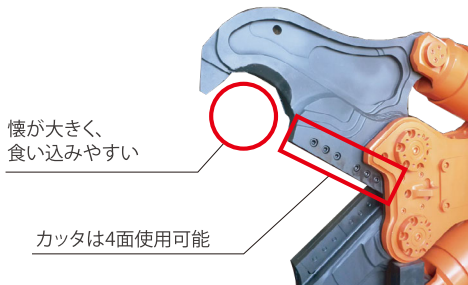
総合力
No. 1

- 破砕・切断性能
- メンテナンス性
- 耐久性



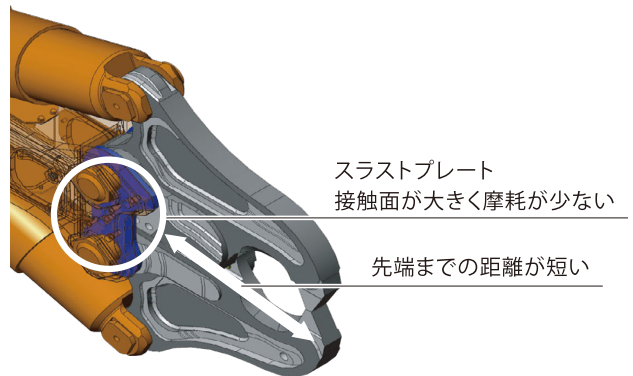
Point SRC 解体に適したアーム

- SRC解体に特化したデザイン。
H鋼や鉄筋に密着しているコンクリートを破砕・剥離するため、先端のコンクリート破砕部の懐を広くもうけた形状。
- 食い込みやすいアームから生み出される、高レベルの破砕力と切断力。
- コンクリートを破砕して鉄骨をむき出しにする「皮剥ぎ作業」と鉄骨の「切断作業」を1台でこなせる実用性で、オペレータ不足に悩む現場でも高評価。



Point 新機構のスラストプレート

- アームとフレーム間に新機構のスラストプレートを採用。
アームとフレームの設置面積を大きく保持することで摩耗を軽減し、アームの保持のがたつき・開きを防止。
- プレートは摩耗すれば容易に交換可能。



Point 鉄骨切断カッタ部

- 長めのカッタ分割タイプ 4 面使用可能刃。
- 耐摩耗鋼板を使用、最先端の構造力学から計算されたバランスのとれたアームの形状。

プレートが摩耗すれば交換可



Point オールクローズドフレーム

- 密閉構造の“オールクローズドフレーム”。
ボックス形にすることで、高い強度を実現し、同時にコンクリートガラ等の異物混入を防止。
- カバーを外せば、フレーム内部のメンテナンスも大変容易。



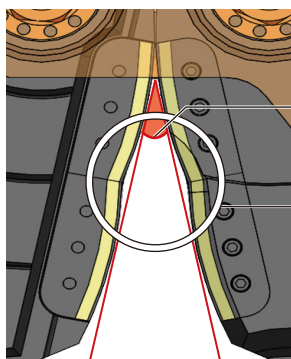


シリーズ特長を引き継いだ大型鉄骨鉄筋コンクリート解体機

SRC70R

特長

- 鉄骨切断カッタ部にR形状刃を2枚使用し
スムーズな切れ味を実現。
- カッタは2面使用可能でクラス最長。



滑りにくい角度

滑り防止



SRC70R

解体機
鉄骨鉄筋コンクリート解体機 SRCシリーズ

[仕様] * (R)は油圧旋回タイプ、SRC70Rは油圧旋回タイプのみ

	破砕力 先端 kN	切断力 中央 kN	開口幅 最大/最小 mm	カッタ長 mm	圧力		質量 kg	【参考】 取付ショベル tonクラス
					本体蔵リリーフ弁 MPa	ショベル設定 MPa		
					MPa	MPa		
SRC15(R)	680	1865	930/0	380	—	32	1520 (1525)	12~16
SRC25(R)	960	2550	1025/0	500	—	32	2595 (2595)	19~28
SRC38(R)	1250	3470	1300/0	560	—	32	3825 (3805)	29~38
SRC48(R)	1400	3620	1430/0	600	—	32	4810 (4850)	39~48
SRC70R	1900	4700	1700/0	660	—	32	6950※	60~100

*各製品の仕様は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承下さい。 *取付の際には、当該ショベルのアタッチメント装着可能質量をご確認ください。

*ATT油圧配管の最大設定圧力を指定の圧力に設定して下さい。圧力が高すぎると故障や破損の原因になります。

*油量はショベルの油量に準じます。

※(参考値)取付ショベルによって質量は変わります。